

上野久「サムライたちのメキシコ」、京都国際漫画ミュージアム

国本伊代「ビリヤとサバタメキシコの歴史」、山川出版社

大垣高志郎「物語メキシコの歴史」、中公新書

国本伊代「ビリヤとサバタメキシコ革命の指導者たち」、山川出版社

榎本植民と中国人メキシコ移民 メキシコ革命を生き抜いた中国人

胡 曼

外科学

メキシコシティから西に4時間ぐらい車で走っていた
ら、ツインツウンツアン地区に着く。この地ではスペイ
ン植民の影響が薄く、先住民の言葉はまだ残つており、

顔つきもアジア人の私達に近い。村に入ると、でこぼこ
で小さな道路の両側に、瓦で覆われた小屋が延々と続い
ている。中国語に近い地名も相まって、こここの雰囲気は、
私に中国の山村にでも入つたと一瞬錯覚させた。このよ
うな先住民文化そのまま残つたところはメキシコに他に
もあるが、やはり少數派である。都会に行くと、様々な
民族の顔と文化を見かけることができ、まさに多文化共

生社会と感じる。メスティーゾ、スペイン系、インディ
オなど以外、最近はアメリカ合衆国やアジアからの移民
も増えつつある。

メキシコ国立統計局の人口調査によると、2000年
にメキシコに生活している外国からの移民49万人に対
して、2010年の移民が96万人まで上がっている。
アメリカ合衆国と隣接しているため、メキシコはアメリ
カ合衆国からの移民を一番受け入れている。2013年
の外国からの永住者5万4千人の中で、23・7%はア
メリカ人である。アジアから永住者は14・1%を占め



古川雄亮 ふるかわ ゆうすけ

九州大学大学院歯学府口腔保健推進学講座歯科矯正学専攻博士課程
決断科学プログラム 健康モジュール

1985年福岡県生まれ。東北大学歯学部を卒業した後、九州大学病院で研修医修了を得て現在に至る。
ストア作動性カルシウム流入関連遺伝子の異常による外胚葉異形成症発症に伴うエナメル質形成不全症
の発症メカニズムを遺伝子変異マウスを用いて研究中である。

ており、アメリカの次に多いグループとされている。

アジア人のメキシコ移住は16世紀にさかのぼる。当時フィリピンとメキシコはスペインの植民地であり、広い太平洋を隔てたにもかかわらず、取引が盛んであった。フィリピン、マレーシア、中国、韓国、日本などからの海員、兵士、奴隸達が乗っていた。当時アジアからの奴隸は国籍と関係なく一概に「チノ」と呼ばれていた。これらの早期にメキシコに移住した人達は、すでに当地の人と混血して、民族間の融和に至つたとされる。そして日本からの大規模移住が始まつたのは、1897年に榎本武揚が率いる「榎本殖民団」がメキシコのチアパスに入植してからと考へられている。現在に至つてもチアパス地域には小規模の日本人コミュニティが残つている。

一方、アジアからメキシコに移住した人の中に、中国人のルーツを持つ人は大きな割合を占めている。2013年の外国からの永住者データによると、14.1%のアジア人の中で、8.1%は中国人だと示されている。実は中国人の大規模メキシコ移住も19世紀末、

「榎本殖民団」のメキシコ入植とほぼ同時期に始まつていた。

19世紀末から20世紀初頭のメキシコは、政治的不安定と内戦が続いていた。そのような状況の中に、メキシコ政府はメキシコ北部を開発するために移民の受け入れ政策を進めていた。当時のメキシコの政治家マティアス・ロメオは、メキシコ北部の砂漠気候を耐えられないヨーロピアンの代わりに、気候の近い中国の地域から移民を受け入れることを提唱した。その結果、1895年から1910年の間に、中国からの大規模移住が進んだ。しかし、「榎本殖民団」の移住ルートと違い、この時期に入国した中国人の7割は、中国本土ではなくアメリカからメキシコ北部に入った。なぜならば、この時代のアメリカではアジア人排斥運動の勢いが盛んであったからだ。1882年の中国人排斥法につづいて1924年に施行された排日移民法により、事実上アメリカに東アジア全体からの移民が禁じられることとなつた。

アメリカがアジア人を排除している一方、1920年代まで、メキシコはトラスカラ州以外ほぼすべての州に

中国人のコミュニティが入植していた。1920年代、すでに中国から移民人口は2万6千人に上がり、メキシコでスペイン人に続く2番目に大きな移民グループとなつた。当時、中国人移民は肉体労働者以外、主にレストラン、食料雑貨店などの小資本ビジネスに従事していた。特にソノラ州のような鉱山や鉄道事業が展開し始めたばかりの北部地域は、ビジネスチャンスが溢れるマーケットであった。

当時のメキシコは、アメリカやヨーロッパからのビジネスマンが上流階級とされ、原住民インディオ人が下流階級で分けられ、中流階級は存在していなかつた。そこで小資本ビジネスに従事した中国人は、この二つのグループ間の溝を埋めたと考へられている。当時中国人のビジネスは、安い労働力とコミュニティ内の互恵関係のおかげで発展した。トレオン地区には中国人が600人も住んでいる町があり、中国人向けの銀行まで立ち上がつた。

しかし、中国人が直面しないといけないのは、ビジネスの競争者ではなく国粹主義であつた。中国人移民の勢

に相対するように、メキシコはアメリカに影響されたように、ナショナリズムが全国を風靡した。その上、1910年はメキシコ革命開始の年であり、メキシコは激動の時代にあつた。反中の言論は革命の前にすでに存在していたが、メキシコ革命に伴う国粹主義と愛国主義は反中運動に火をつけた。革命者の間に、中国人がメキシコの資源を消耗してメキシコ人から利益を奪つているという考え方が流行りはじめた。

中国人の多いトレオン地区では、フランシスコ・マデロなどの革命指導者達は、中国人を標的にする扇動的な演説を行い、メキシコ人住民の間に反中デモを起こした。そしてつい1911年5月に、悲劇が起つた。

マデロの率いる革命軍は、5月11日から政府軍と2日間わたつて交戦し、15日に政府軍を破り、トレオンに侵入した。トレオンに侵入した革命軍は、無秩序の中に暴徒化した市民と共に、中国人を殺しその財産を奪うことを行つた。この日、約300人の中国人は命を奪われた。

この日に起つた悲劇の中に、命を奪う暴徒がいれば、

逃げる中国人をかばうメキシコ人もいた。善きサマリア人のように、中国人を自分の家に入れて隠したり、暴徒と革命軍兵士を中国人のいない方向に導いたりする善良なメキシコ人も数多かったです。彼らのおかげで、多くの中国人が助けられた。

反中運動は止まらなかった。1916年のマグダレナで、メキシコ商人のグループが中国人のビジネスを追い出すための協定を結んだ。その影響でメキシコ北部の労働者階級も中国人を敵視しはじめることになった。中国人とメキシコ人の結婚も軽蔑され、そして1920年に法律で禁じられた。中国人男性と結婚したメキシコ人女性は国と民族の裏切り者扱いされていた。「El Chino（中国人）」という当時のコメディ寸劇の中に、「一人中国人の男はメキシコ人女性をプロポーズしている。彼は『メキシコの男は怠惰だ。俺はお金持ちで、君がほしいものなら何でも買ってあげるから結婚しよう』と結婚を申し込んでいながら、メキシコ女性に断れるシーンがある。玉の輿に乗るとしても皆に裏切り者扱いされるなら、断つたほうが、この情勢の中に正確な選択かも知れない。」

1929年から始まった世界恐慌は、30年代にメキシコにも影響を及ぼした。経済不況の中に、反中運動が進む一方であった。多くの中国人はメキシコの家を捨て中国に戻ったり、アメリカなどの隣接国に移住したりしないといけなかつた。幸いにトレオンの悲劇は二度と起こることはなかつたが、1949年まで中国人移民の数は6000人まで下がり、それからあがることはなかつた。

こうして、中国人の浮き沈みの激しいメキシコ移民歴史が、一段落落ち着いた。グローバル化が進む現在、私がメキシコで感じたのは、多文化に対する包容力と、そこから生まれた熱情である。単一民族が大多数を占める日本と中国にないこの素質は、これからグローバル社会でメキシコをどう導いていくか、私は非常に興味を持つている。



胡旻 ふ みん

九州大学大学院医学府医学専攻外科学博士2年 決断科学プログラム 健康モジュール

研究テーマは「遠隔医療、遠隔診療、在宅医療」。